



それは、未来へ、つづく。

この“卓球ロボット”はヒトと勝負するためのものではありません。
ながくラリーをつづけられるように初めから設計されたものです。
なぜなら、ここから先の未来は、ロボットや機械がヒトにあわせて動き
一緒に“なにかひとつの目的を達成する”という世界になっていくからです。

ヒトの気持ちや考えに同調し、いわばヒトに寄り添うオートメーション。

私たちオムロンは独自のセンシング&コントロール技術で
ヒトと共存し、協力し合える自動化をめざしています。
それこそが新しい時代を“automate”することだと信じているからです。
いまよりもっと暮らしやすい社会を実現するために
たとえばこの卓球ロボから得た“進歩”はきっと活かされます。
私たちオムロンは“automate”で未来に貢献します。

We automate!



卓球ロボットの詳細については、オムロン公式サイトをご覧ください。 www.omron.co.jp

OMRON

Sensing tomorrow™